

株式会社 松屋 2016年8月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	-17.5	-5.0
② 銀座店	-18.5	-6.1
③ 浅草店	-4.5	-3.1

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
銀座本店	20.2	16.4	5.3	5.4	9.0	6.2	-2.2	-7.0	-10.9	-10.3	-7.1	-17.5
松屋銀座	22.0	18.2	6.4	6.1	10.2	6.6	-2.1	-7.0	-11.1	-10.7	-7.5	-18.5
松屋浅草	-0.2	-4.3	-5.3	-2.1	-5.6	0.8	-3.0	-7.2	-8.0	-5.1	-1.6	-4.5

3. 店舗別商況

銀座店	銀座店は、前年に大きく売上高を伸ばしたラグジュアリーブランド、宝飾時計等の反動があり苦戦、また、婦人衣料においては夏物最終消化と並行して秋物商材の展開が始まっていますが、ジャケット等の重衣料の動きが鈍く、売上高は前年に届きませんでした。催事においては、8階イベントスクエアで、文化催事「ひつじのショー展」や「ガンダムTHE ORIGIN展」を、また、1階スペースオブギンザでは「Starbucks 20th Anniversary at Matsuya Ginza」を開催、限定商品等の展開もあり各催事とも会期を通じて賑わいを見せました。しかしながら、店全体では台風上陸等の悪天候が影響し、売上高・入店客数ともに前年に届きませんでした。
浅草店	浅草店は、衣料品、婦人雑貨が好調に推移するも、生鮮を中心とした食品部門が苦戦し、売上高は前年に届きませんでした。

4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-16.8	-16.8
婦人服・洋品	-21.4	-22.5
子供服・洋品	-27.8	-27.8
呉服寝具他	-28.5	-29.8
衣料品計	-21.6	-22.5
身廻り品	-30.6	-30.6
雑貨	-17.9	-18.1
家具	-9.9	-10.1
家電	-25.5	-25.5
家庭用品	-19.2	-18.6
家庭用品計	-14.5	-14.3
食料品	-2.9	-1.9
食堂・喫茶	-28.5	-28.5
サービス、その他	96.9	103.2
合計	-17.5	-18.5

商品別概況(銀座店)

* 紳士服・洋品は、ネクタイや洋品・小物が好調も、スーツが不振に付き売上高は前年を下回りました。
 * 婦人服・洋品は、衣料品において夏物最終消化・秋物商材の早期展開ともに不調に終わりました。
 * 身廻り品は、パンプス・サンダル等の不調が要因となり売上高は前年を下回りましたが、台風等天候の影響も受け、レインブーツ等の好調アイテムもありました。
 * 雑貨は、前年に大きく売上高を伸ばした化粧品、宝飾時計等の反動により、売上高は前年を下回りました。
 * 食料品は、改装いたしました和菓子ゾーンが好調に推移するも、前年に大きなインバウンド需要あったワインが苦戦したこともあり、食料品全体では売上高は前年にわずかに届きませんでした。

(特記事項)

* エスカレーター・壁面等、館内設備の更新があり、一部の売場は面積を縮小して営業しています。